

【NEWS RELEASE】

2021年5月31日

各位

株式会社三井住友銀行

貿易プラットフォームを構築する KomGo SA への出資について

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：高島 誠、以下「三井住友銀行」）は、ブロックチェーン技術を活用した貿易取引プラットフォームを提供する FinTech 企業、KomGo SA（以下「KomGo 社」）に出資いたしましたので、お知らせいたします。

KomGo 社は、2018 年設立以来、コモディティファイナンス（石油、鉱物、穀物等に関わる貿易金融）を軸に、複雑な手続きを要する貿易取引の効率化及び安全性確保を目指して、ブロックチェーン技術を用いた貿易金融プラットフォーム「komgo」の開発及びサービス提供を行っております。三井住友銀行では、2020 年 4 月に「komgo」のユーザーとして参画し、2020 年 8 月よりお客さまへ実取引でのサービス提供を開始しております。

近年、貿易金融分野においてブロックチェーンを活用した業務効率化・取引迅速化に対するニーズが顕在化しております。更に COVID-19 の影響も受け、コモディティトレーダーやオイルメジャーのお客さまのデジタルライゼーションへの取組が加速しており、今般 KomGo 社との戦略的協業を一層推進する目的で出資を実施いたしました。

KomGo 社への出資を通じて、三井住友銀行では同社との協業を一層深め、貿易実務の効率化を更に推進させるべくブロックチェーン技術を活用した先進的な商品開発を進めてまいります。また三井住友銀行のグローバルネットワークを活用して、貿易実務のデジタルトランスフォーメーションをお客さまと共に実現してまいります。

【ご参考】KomGo SA 概要

設立 : 2018年8月
拠店 : スイス（本社）、シンガポール
代表取締役 : Souleïma Baddi
主な業務内容 : 貿易取引のプラットフォームkomgoの開発・提供